

半ノートンキ

飯能天気家族⑪ 作：叛戒



本日！街頭演説会

市民の願いには背を向け

「N」市議問題は不問に

自民党の推薦を受けた8市議と公明党は、この間、市議会でも議場への「日の丸」の掲揚を強行しながら、市民から出された「オスプレイの配備や飛行中止を求める請願」や「消費税増税に反対する請願」を否決するなど、安倍政権の代理人の役割をはたしてきました。また、私的行為にかかわる問題について百条委員会を設置するなど、調査権を乱用しながら、ウィッツ青山学園高校悪徳商法にかかわって生徒を紹介したとされる「N」飯能市議の説明責任については、臭いものにはフタの態度を取り続けてきました。こうした問題も厳しい審判が必要です。

内心処罰 「共謀罪」

「教育勅語」 美化 称賛

「しんぶん赤旗」日曜版に載った東工大教授中島岳志さんの、「本当の保守主義を貫くと、共産党と共鳴する時代」が反響を呼んでいます。その中で中島さんは、「いま『保守』を標榜している人たちは、本来の保守やリベラルとは真逆の内心を処罰する違憲の戦争する国づくりをすすめる安倍政権の暴走はとどまるところを知らません。『森友学園問題』での国政の私物化、国民の内心を処罰する違憲の

「共謀罪」法案の国会提出、天皇のために命を捧げよという「教育勅語」を美化、礼賛し「教材として使うことまで容認する」ことを閣議決定するなど、国民主権や個人の尊厳を否定し、9条改憲をめざすことをあからさまにしています。

自民党は「保守やリベラル」ではなくなったのです。飯能の政治戦で市民が厳しい審判を下しましょう。

日本共産党と4名の議員のホームページ、フェイスブックが見られます。



要求実現!

藤田掘りを改修

岩沢地内を流れる藤田掘。昨年8月の台風10号の大雨の時は入間市野田に於いて人家付近の護岸が崩れ大きな被害を出し



改修ヶ所を見る滝沢おさむ議員

石原橋交差点の植樹帯を撤去



■大型車が左折できなかった県道飯能名栗線石原橋交差点。新井議員は県と交渉し、付近の植樹帯が撤去されました。

■中居の水路が改修されました。(新井たくみ議員)



延齡草 (エンレイソウ)

白花延齡草(シロバナエンレイソウ)。名前から長寿の薬になりそうだが、有毒植物とされている。

《撮影地 上直竹上分》

問われるモラル

中学卒業までの医療費無料化を、「家庭での医療を考えなくなり、病気の予防をしなくなる」「モラルハザードが起きる」などの理由で、反対・妨害をくりかえし、その実施を一年も遅らせてきた公明党。あちこちで、「医療費無料化拡大が実現しました」と口コミ宣伝を行っている。公明党の政党としてのモラルが問われているのではないのでしょうか。

街角イベント情報

■第88回飯能日高地域

メーデー集会のご案内

日時 5月1日(月)

午前10時～

会場 飯能八幡神社

集会後「アモ行進

■メーデー前夜祭

日時 4月30日(日)

午後1時開場

会場 富士見公民館集会室

※映画「カメジロー」上映

ていた)を、市が3月に改修工事を行いました。藤田掘は、まだまだ改修を必要とする場所も残されており順次工事を進めるよう求めています。